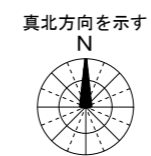




申請地 岡山県倉敷市林字浅増217番18

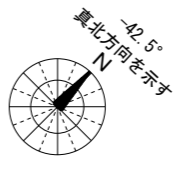
(12号地)



設計図書	承認	確認	作成

<b>ミサワホーム中国株式会社</b> 倉敷支店 一級建築士事務所 (岡山県知事) 第14051号	設計者 二級建築士 (岡山県知事) 第11699号 森光 由衣	TITLE クラシキハヤシ12ゴウトウ 倉敷市林12号棟 棟部 新築工事	TYPE PS1RHS-25-1W-AR (SMART STYLE)	DRAWING 案内図	SCALE 1/2500 A2 : 1/2500 A3 : 1/3521 A4 : 1/5000	承認  確認  作成  	図面作成日 2023/06/19	設計図 NO. 1

※カーポート、テラス屋根についても  
建築基準法等の規制対象となります。  
(建蔽率、容積率、斜線制限、採光制限等)



基礎概要	
地盤改良	有
柱状改良	
杭径	
杭長	
基礎補強	50kN/m <sup>2</sup>
GL	B.M.+100mm

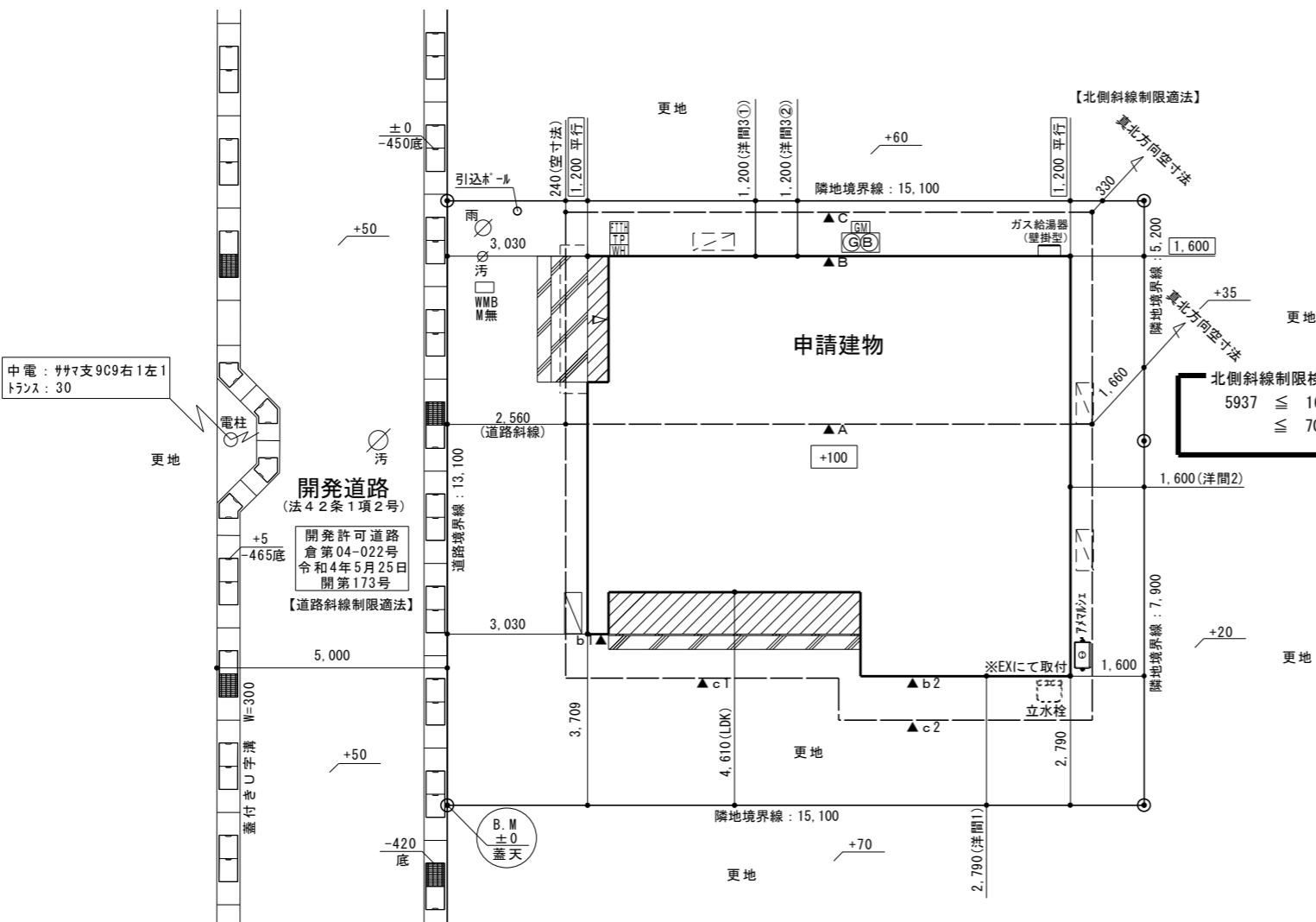
業者一覧	
工務店	ミサワ中国建設倉敷
地盤改良	岩水開発
基礎	大浦建設
電気	大日電気
水道	中水設備
屋根	植田板金店
電化/ガス	つばめガス
照明	ミュウハウス
カーテン	
現場担当者	小島 大樹
打合せ担当者	森光 由衣
パブリック担当者	島田 美景

■ 地区・その他		
都市計画区域	<input type="radio"/> 市街化区域	
	<input type="checkbox"/> 市街化調整区域	
	<input type="checkbox"/> 区域区分未設定都市計画区域	
用途地域 (100 / 50) [5.0m x 40%]	<input type="radio"/> 第1種低層	指定なし
	<input type="checkbox"/> 第1種中高層	第2種中高層
	<input type="checkbox"/> 第1種住居	第2種住居
	<input type="checkbox"/> 近隣商業	商業
便 槽	<input type="radio"/> 公共下水	
	クボタ：合併浄化槽：KZ-5・7型 フジクリーン：合併浄化槽：CA-5・7型	
丈 量	<input type="radio"/> 正式	<input type="checkbox"/> 実測
	<input type="checkbox"/> 予定	

■ 凡例			
	申請建物		引込電柱位置
	建築面積算入部分		量水器
	既存建物		雨水樹
	除却建物		汚水樹
	敷地境界線		電気メーター位置
	法面		電話引込みプレート
	石積		給湯器位置
	側溝		立水栓位置
	高低差		散水栓位置

申請建物(各部分の高さ)	
A 最高棟高さ	: 5,937 mm
B 最高軒高さ	: 3,910 mm
C 最高樋先高さ	: 3,675 mm
b1 軒高さ	: 3,455 mm
c1 樋先高さ	: 3,220 mm
b2 軒高さ	: 3,000 mm
c2 樋先高さ	: 2,765 mm

北側斜線制限検討式  
 $5937 \leq 1660 \times 1.25 + 5000$   
 $\leq 7075 \dots \text{OK}$



■ その他	
WH、TP、立水栓は着工前打合にて決定	
排水経路は、最終給排水図にて決定	

- 配置寸法は、建物の壁芯から敷地境界線までの寸法であり、有効寸法ではありません。
- 民法第234条（境界線付近の建物の築造制限）  
隣地境界線より50cm以上あけて配置する必要があります。
- 民法235条（眺望制限）  
隣地より境界線1m未満において隣地を眺望する窓、若しくはバルコニー等を設置する場合は目隠し設置が必要となります。
- 図面上の屋根外形線の寸法・図面表記は  
屋根材・役物・破風・板金仕様により異なりますが、最大寸法で表示しています。

省令準耐火	床パネル120mm
22条地域	環境共生住宅
性能評価 (設計・建設)	移住住み替え支援
MGE0無	ZEH
屋根荷重余力設計	長期優良住宅
スマート先行配管	BELS

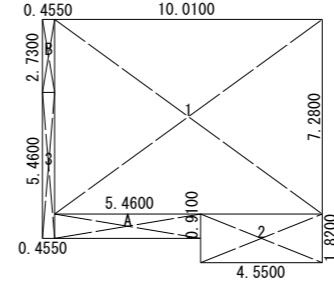
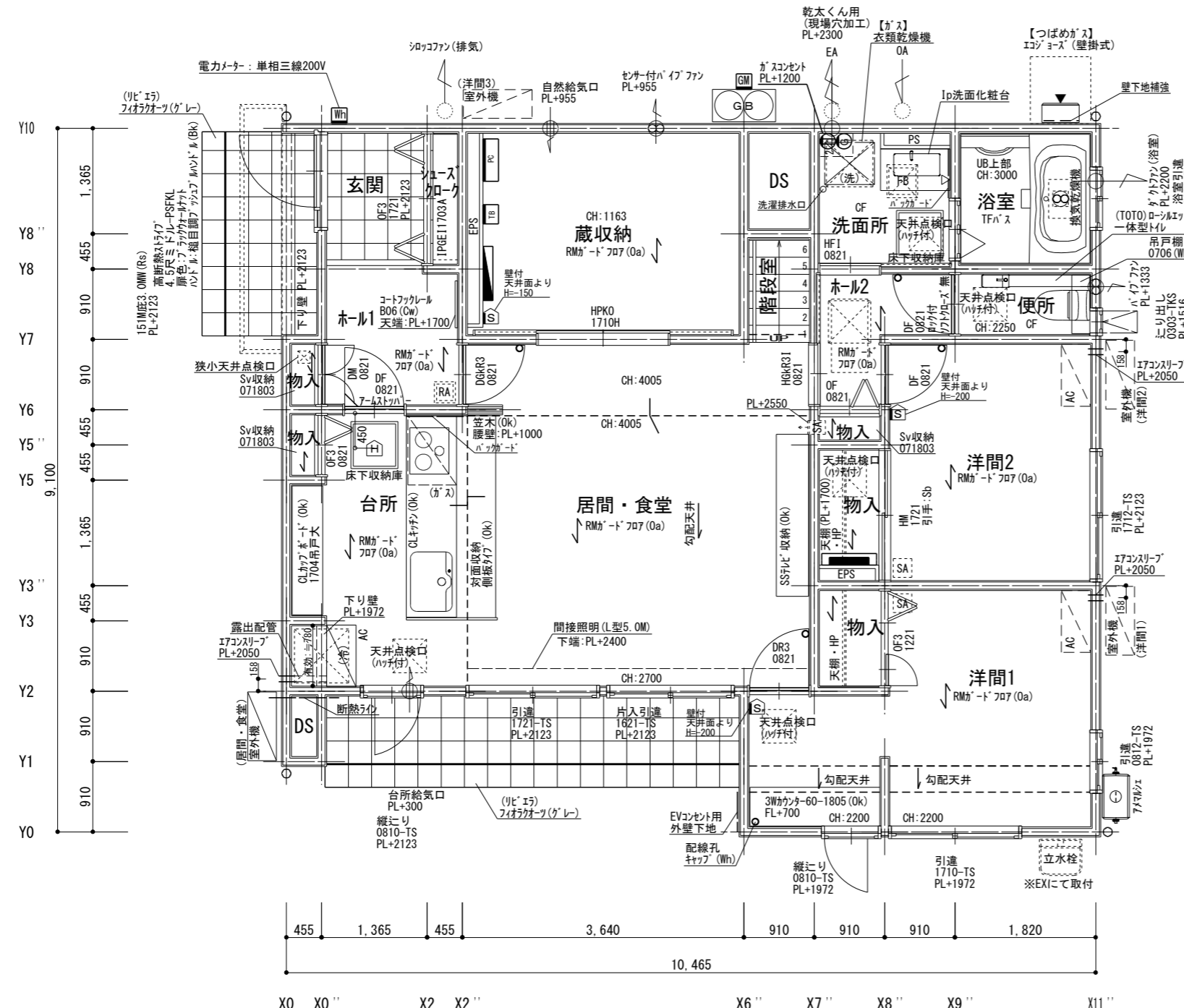
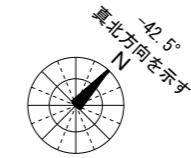
設計図書	承認	確認	作成

※カテンレル特記外は枠上取付(レルは別途見積り)

※内部建具：洋間開戸・洋間引戸はソフトクロス金物  
(ドアームストッパーとの併用はできません)

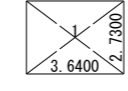
■備考

- ・CHは床パネルからの寸法とします。
  - ・天井高はOHから床、天井上を除いた高さとなります。
  - ・PL(パネルライン)は床パネル天端を示します。
  - ・FL(フロアライン)は床仕上げレベルを示します。
  - ・特記外CHはOH=2,400とします。(天井高とは異なります)
  - ・各詳細寸法及び位置は、構造上の納まり等により変更される場合があります。
  - ・図面上の屋根外形線の寸法・図面表記は、屋根材・役物・破風・板金仕様により異なりますが、最大寸法で表示しています。
- ＜感知器設置基準＞
- 壁に設置する場合
    - ・天井から150～500mm以内とする
    - ・エアコン本体、換気口等から1,500mm以上離す
  - 天井に設置する場合
    - ・壁、梁等から、煙感知器は600mm以上、熱感知器は400mm以上離す
    - ・エアコン本体、換気口等から1,500mm以上離す



符号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	10.0100 × 7.2800	72.87280000
2	4.5500 × 1.8200	8.28100000
3	0.4550 × 5.4600	2.48430000
A	5.4600 × 0.9100	4.96860000
B	0.4550 × 2.7300	1.24215000
建築面積	1+2+3+A+B	89.84885000
1階床面積	1+2+3	83.63810000

1階に属する蔵収納等の床面積  
(1階床面積: 83.63) / 2 = 41.81㎡  
41.81 > 9.94 OK



符号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	3.6400 × 2.7300	9.93720000
蔵収納床面積	1	9.93720000

	㎡	坪
建築面積	89.84	27.17
1階床面積	83.63	25.30
延床面積	83.63	25.30

■ガラス凡例

一般仕様	ガラス	説明
P	透明ペア	透明ペア
PL	断熱Low-E透明ペア	断熱Low-E透明ペア
PS	断熱Low-E透明ペア	断熱Low-E透明ペア
PK	型ペア	型ペア
PKL	断熱Low-E型ペア	断熱Low-E型ペア
PKS	断熱Low-E型ペア	断熱Low-E型ペア
防火仕様	PMc	網入り透明ペア
PMcL	断熱Low-E網入り透明ペア	断熱Low-E網入り透明ペア
PMcS	断熱Low-E網入り透明ペア	断熱Low-E網入り透明ペア
PKcL	断熱Low-E網入り型ペア	断熱Low-E網入り型ペア
PKcS	断熱Low-E網入り型ペア	断熱Low-E網入り型ペア
防犯仕様	PSF	防犯合せ透明ペア
PSFK	防犯合せ型ペア	防犯合せ型ペア
PSFL	防犯合せ断熱Low-E透明ペア	防犯合せ断熱Low-E透明ペア
PSFS	防犯合せ断熱Low-E透明ペア	防犯合せ断熱Low-E透明ペア
PSFKL	防犯合せ断熱Low-E型ペア	防犯合せ断熱Low-E型ペア
PSFKS	防犯合せ断熱Low-E型ペア	防犯合せ断熱Low-E型ペア
3層仕様	TS	断熱3層Low-E型
TKS	断熱3層Low-E型	断熱3層Low-E型

■設備凡例

	床下収納庫 (床検口)
	天井点検口
	熱感知器
	煙感知器 (煙感知観機)
	壁換気扇
	天井換気扇 (天井・小屋裏・浴室等)
	フロアセントラル換気システム本体
	フロアセントラル換気システム吹出口
	フロアセントラル換気システム給気口
	フロアセントラル換気システム排気口
	サイクロン空調換気扇・空調換気扇
	自然給気口・レジスター
	エアコンスリーブ

■外部建具

引き違い	A F (PWS)
特殊窓	A Z (PWS)
外部色	R s
内部色	C w (S b)

- 種類
- ・ A F (アルミ樹脂複合AF)
  - ・ PWS (樹脂ウッドS)
  - ・ A Z (アルミ樹脂複合AZ)
- 外部色
- R s (リーセントシルバー)
  - S b (スチールブラック)
- 内部色
- U n (ウォールナット)
  - C w (クリーミーホワイト)
  - O k (オーク)
  - B c (ブラックチェリー)
  - G o (グレイッシュオーク)
  - B w (ブラックウォールナット)
  - D g (アーバンダークグレー)

■内部造作

スタイル	H 1
ケーシング	ケーシング S
枠色 (巾木色)	C w · B w
扉色	B c · B w · O k (C w) G o
和室造作	洋間造作
物入建具 (DM・HM・HPK・OF3)	B c · B w · O k (C w) G o 枠: O k 枠: B w

※建具色上記と違う場合個別に表記。

※建具色上記と違う場合個別に表記。

設計図書	承認	確認	作成

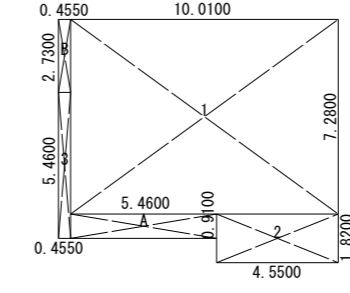
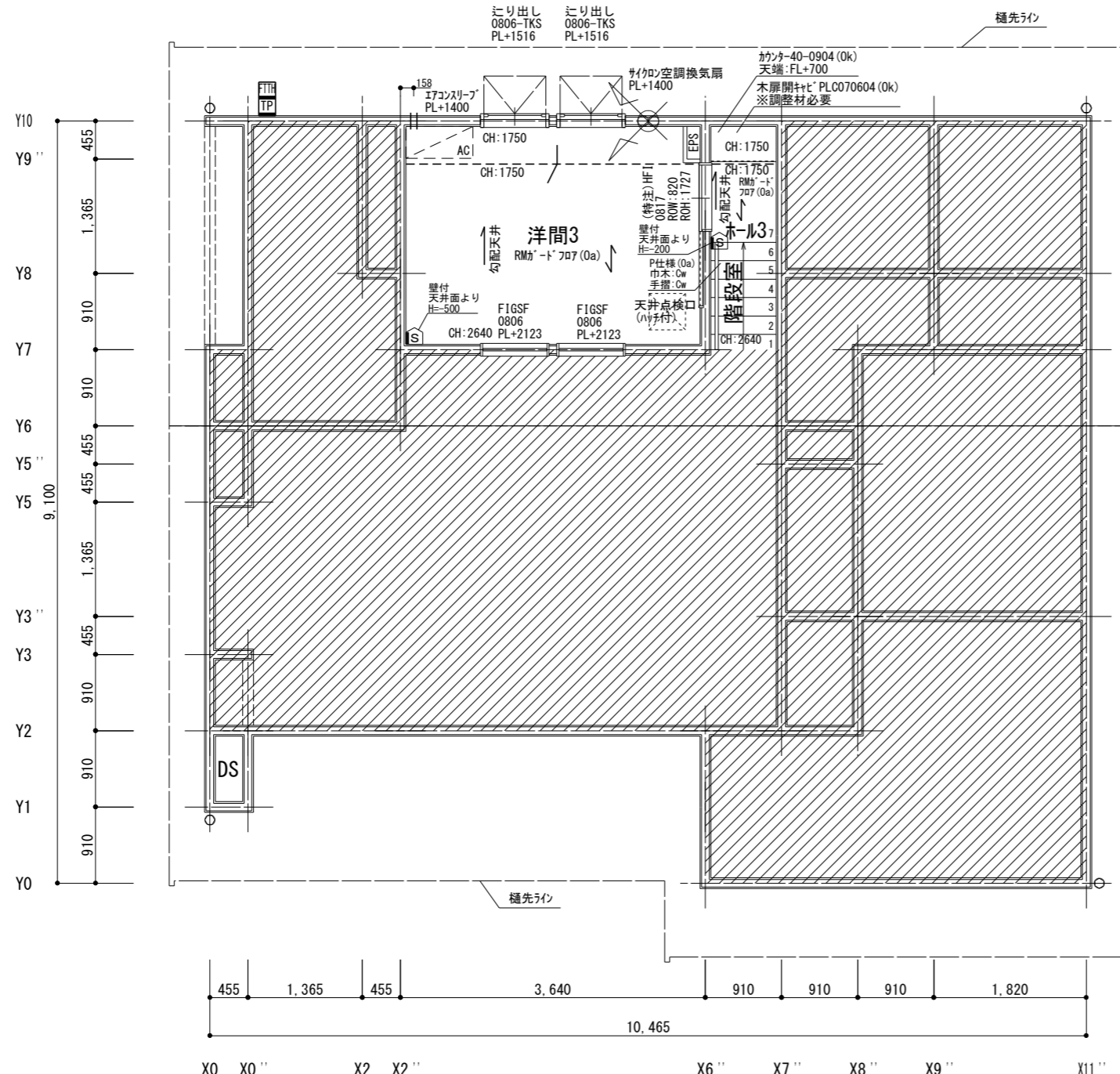
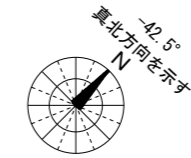
※天井高さについて構造上、また、フロア換気システム配管上、天井高さを確保出来ない場合があります。  
※各詳細寸法及び位置は、構造上の納まり等により変更される場合があります。  
※設計・工事監理における各種設計部位の検討については該当の「設計・施工マニュアル最新版」を参照する。

※カーテンレール特記以外は枠上取付(レールは別途見積り)

※内部建具: 洋間開戸・洋間引戸はソフトクロス金物  
(トアームストップとの併用はできません)

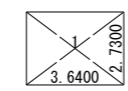
■ 備考

- ・CHは床パネルからの寸法とします。
  - ・天井高はCHから床、天井仕上げを除いた高さとなります。
  - ・PL(パネルライン)は床パネル天端を示します。
  - ・FL(フロアライン)は床仕上げレベルを示します。
  - ・特記外CHはCH=2,400とします。(天井高とは異なります)
  - ・各詳細寸法及び位置は、構造上の納まり等により変更される場合があります。
  - ・図面上の屋根外形線の寸法・図面表記は、屋根材・役物・破風・板金仕様により異なりますが、最大寸法で表示しています。
- ＜感知器設置基準＞
- 壁に設置する場合
    - ・天井から150～500mm以内とする
    - ・エアコン本体、換気口等から1,500mm以上離す
  - 天井に設置する場合
    - ・壁、梁等から、煙感知器は600mm以上、熱感知器は400mm以上離す
    - ・エアコン本体、換気口等から1,500mm以上離す



符号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	10.0100 × 7.2800	72.87280000
2	4.5500 × 1.8200	8.28100000
3	0.4550 × 5.4600	2.48430000
A	5.4600 × 0.9100	4.96860000
B	0.4550 × 2.7300	1.24215000
建築面積	1+2+3+A+B	89.84885000
1階床面積	1+2+3	83.63810000

1階に属する蔵収納等の床面積  
(1階床面積: 83.63) / 2 = 41.81㎡  
41.81 > 9.94 OK



符号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	3.6400 × 2.7300	9.93720000
蔵収納床面積	1	9.93720000

	㎡	坪
建築面積	89.84	27.17
1階床面積	83.63	25.30
延床面積	83.63	25.30

■ ガラス凡例

一般仕様	P	透明ペア
	PL	断熱Low-E透明ペア
	PS	断熱Low-E透明ペア
	PK	型ペア
	PKL	断熱Low-E型ペア
	PKS	断熱Low-E型ペア
防火仕様	PMc	網入り透明ペア
	PMcL	断熱Low-E網入り透明ペア
	PMcS	断熱Low-E網入り透明ペア
	PKcL	断熱Low-E網入り型ペア
	PKcS	断熱Low-E網入り型ペア
防犯仕様	PSF	防犯合せ透明ペア
	PSFK	防犯合せ型ペア
	PSFL	防犯合せ断熱Low-E透明ペア
	PSFS	防犯合せ断熱Low-E透明ペア
	PSFKL	防犯合せ断熱Low-E型ペア
	PSFKS	防犯合せ断熱Low-E型ペア
3層仕様	TS	断熱3層Low-E型
	TKS	断熱3層Low-E型

■ 設備凡例

	床下収納庫 (点検口)
	天井点検口
	熱感知器
	煙感知器 (煙感知観機)
	壁換気扇
	天井換気扇 (天井・小屋裏・浴室等)
	フロアセントラル換気システム本体
	フロアセントラル換気システム吹出口
	フロアセントラル換気システム給気口
	フロアセントラル換気システム排気口
	サイクロン空調換気扇・空調換気扇
	自然給気口・レジスター
	エアコンスリーブ

■ 外部建具

引き違い	A F	PWS
特殊窓	A Z	PWS
外部色	R s	
内部色	C w	S b

- 種類  
・ A F (アルミ樹脂複合 A F)    ・ PWS (樹脂ウッド S)  
・ A Z (アルミ樹脂複合 A Z)
- 外部色  
R s (リーセントシルバー)    S b (スチールブラック)
- 内部色  
U n (ウォールナット)    B c (ブラックチェリー)  
C w (クリミーホワイト)    G o (グレイッシュオーク)  
O k (オーク)    B w (ブラックウォールナット)  
D g (アーバンダークグレー)

■ 内部造作

スタイル	H 1
ケーシング	ケーシング S
枠色 (巾木色)	C w · B w
扉色	B c · B w · O k    C w    G o
和室造作	洋間造作
物入建具 (DM・HM・HPK・OF3)	B c · B w · O k    C w    G o    枠: O k    枠: B w

※建具色上記と違う場合個別に表記。

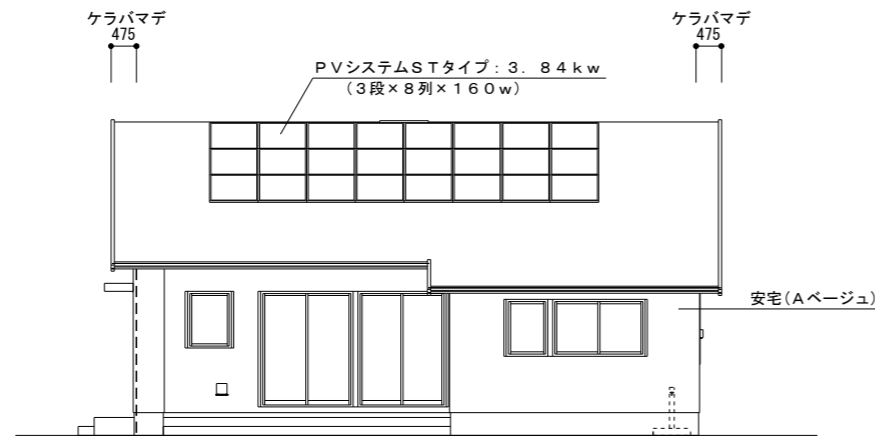
※建具色上記と違う場合個別に表記。

設計図書	承認	確認	作成

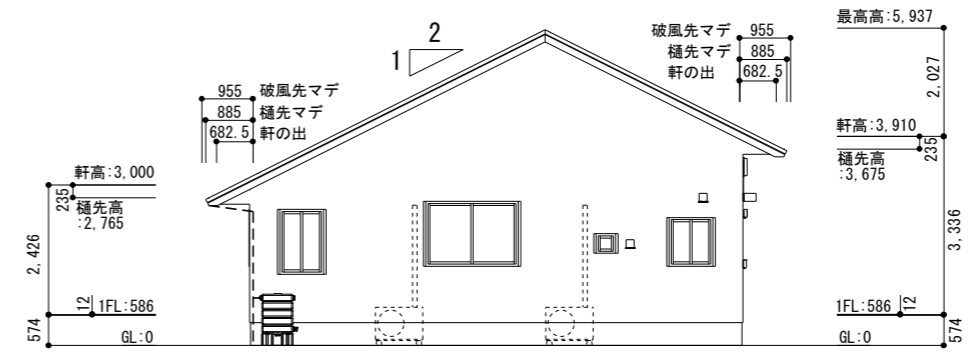
※天井高さについて構造上、また、フロア換気システム配管上、天井高さを確保出来ない場合があります。  
※各詳細寸法及び位置は、構造上の納まり等により変更される場合があります。  
※設計・工事監理における各種設計部位の検討については該当の「設計・施工マニュアル最新版」を参照する。

□ 図面上の樋先マデ・破風先マデの寸法・図面表記は屋根材・役物・破風・板金仕様により異なりますが、最大寸法で表示しています。

■ 屋根荷重余力設計  
 屋根固定荷重を下記条件にて検討しております。  
 据置き型PVなど将来の荷重増加を予め想定し  
 ※屋根固定荷重(屋根面あたり、最上階天井含む)  
 : 1.030N/m<sup>2</sup> [105kgf/m<sup>2</sup>]  
 屋根葺き材(スレート)の荷重に対し、  
 343N/m<sup>2</sup> [35kgf/m<sup>2</sup>] 相当の荷重割増し

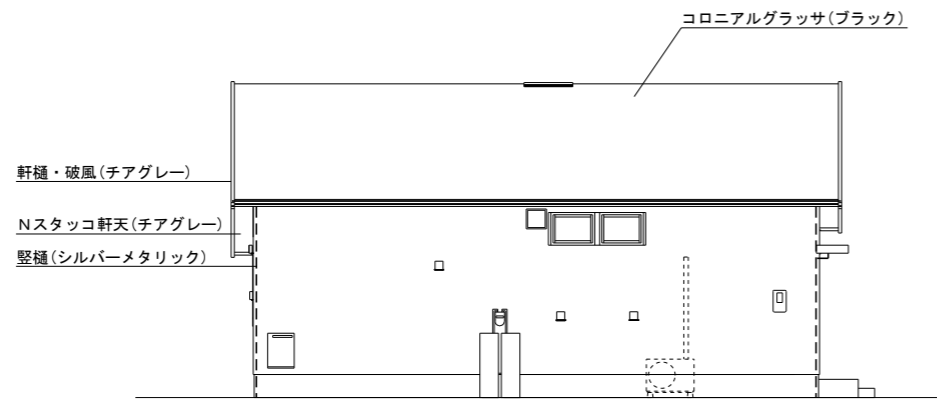


南立面図

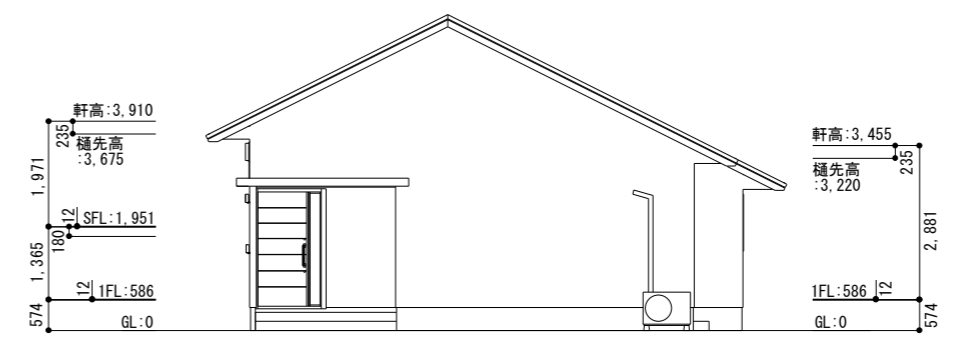


東立面図

※エアコンのダクト経路は参考です。



北立面図



西立面図

設計図書	承認	確認	作成